

はくあい

No.37

2013. January

社会福祉法人
京都博愛会

医療の前線

「ICT」活動とは

わが町のホームドクター

左京区 下村 小夜子様



◎講演会 講師：垣田 謙 先生（大阪医科大学循環器内科）



模擬店の賑わい



健康相談コーナー

第13回「はくあい健康まつり」が昨年10月27日（土）に開催されました。

当日は、汗ばむくらいの陽気で、患者さんや近隣住民の方など多数ご参加いただき、今回も盛況な健康まつりとなりました。

病院機能評価更新認定をうけて

富田病院院長 上田 俊二

富田病院は、平成24年9月に日本医療機能評価機構から更新認定をうけました。

これによって本院は「博愛・協調・健康」の理念を持ち、患者さん本位の医療を実現している病院と公的に認定されたこととなります。今までも認定をうけており患者さんのため職員一同がんばってりましたが、更新を受けたことでさらに時代に即した努力をしなければならないと考えております。



振り返れば最初の認定を受けるときは手術室の清潔度の基準、薬局の利便性の考慮など様々な建築面での改修が必要とされ、多額の費用と時間が必要で2年間の受審準備期間をとり、平成19年6月に認定を得しました。

それから4年経ち、医療制度の様々な変化を取り込んだ新たな認定基準に即して病院としての変化をはっきりさせることは大事であると考え、認定更新の準備委員会を平成23年6月にたちあげました。8月、9月と2回「受審病院説明会」にも参加し、前回とはまた違う薬剤の管理、清潔度の維持、新たな機器の購入などが必要とされていることがわかりました。また患者さんの意識の変化でドナーカードへの対応、セカンドオピニオンの確立、嚥下訓練のさらに高度なマニュアル作成も必要とされました。

平成24年2月に受審し、様々な改善点を指摘され9月に認定を受けました。これはひとえに職員全員の協力・努力によるものであり、院長として心から感謝いたします。許された新たな5年間の認定期間に更なる努力をしていきたいと思っています。



基本理念

【博愛】博愛の精神に基づいて、患者さまや地域の人々にやさしく、親しまれ、信頼される病院を目指します。

【協調】患者さまを中心に協調の精神でチーム医療を行います。

【健康】私たち自身の心と身体の健康に留意し、良い医療・介護・福祉を提供します。

「ICT」※活動とは

京都博愛会病院 ICT委員会委員 下山 直樹（検査科）

私たちの皮膚・口腔内やお腹の中には色々な細菌が存在し、常在菌と呼ばれています。細菌は私たちに害を及ぼすものだけではなく、外部からの細菌の侵入を防ぎ、健康維持に役立っています。

しかし、患者さんは違います。高齢者や重症患者さんは免疫能が低下して易感染状態となり、常在菌で感染症を発症し、時に重篤な症状を来すことがあります。また、最近では抗菌剤に対し耐性を示す菌が出てきて、薬が効かない細菌が院内感染をおこし問題となつています。

そこで、院内感染予防を目的とする組織が感染対策委員会、その下部組織で実働部隊としてICT（感染対策チーム）が設置されています。

ICTの活動内容は、病院感染防止対策マニュアルの作成、病院内各部署での感染対策処置や予防の啓蒙と教育、院内感染の現状や発生を迅速に把握し、病院内に広まらないような対策や予防策を指導します。

特に多種類の抗菌薬が効かない細菌（多剤耐性菌）の出現を確認した場合には、直ちに各病棟に連絡し、個室管理や環境清

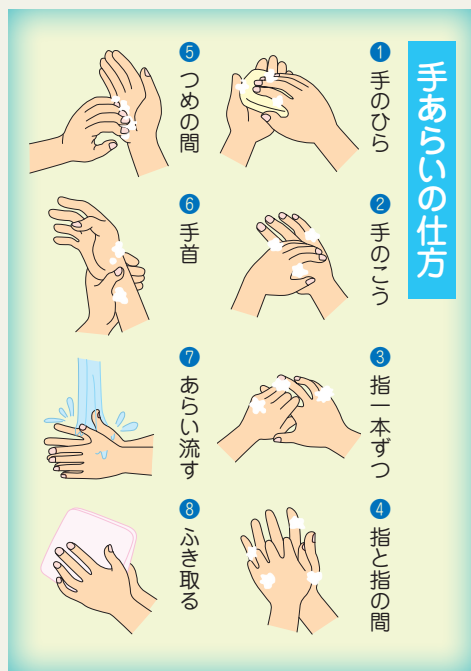
掃法など院内に広がらないようICTから情報を発信します。また、院内を巡回して感染源の管理状況や標準的予防策がきちんとできているか等をチェックして指導します。

ICTで問題になり、病院全体で取り組まなければならない事案は、感染対策委員会で解決しています。

病院のお見舞いで入室と退室時には備え付けの消毒薬で必ず手指の消毒を行い、帰宅後も手洗い・うがいを心がけましょう。

最後に、家庭における正しい手洗い法を示しますので、この方法で手洗いをして下さい。

※ ICT: Infection Control Team



私は昨年の春に看護学校を卒業し、博愛会病院に就職した新人看護師です。

初めは、右も左も分からない状況に加えて、資格を持ち看護師としてやっていけるのかという漠然とした不安の中、入職一日目から一週間、病棟の概要などのオリエンテーションがあり、病棟に配属が決まりました。

看護学校では多くの知識や基本的な看護技術を学び、実習で患者さんを受け持たせて頂いたり多くの経験もさせて頂きましたが、学生の頃とは違い患者さんの日常生活の援助だけでなく、点滴や薬の取り扱いなど、より患者さんの身体に関わる技術も増え、責任感の重さに伴い不安も大きくなりました。

しかし、新人研修が定期的にあり、先輩スタッフみんなが声を掛けて下さったりと、病院全体で新人を見守ってくれてい

こ 香布 脇田

京都博愛会病院 看護部A棟2階

振り返りから学びへと

看護物語

る事を強く実感しています。また、病棟では新人一人一人の状況に合わせて教育を進めて頂いており、一つ一つの指導に対して自己を振り返る時間が持てています。そして、その振り返りにより指導内容をきちんと理解し、自己の知識へと繋げていけると思っています。

今でも分からない事や疑問に思う事も沢山ありますが、これからは先輩方に指導やアドバイスを頂きながら、一つ一つを振り返り、自己の知識や看護技術を高めていきたいです。

そして、何よりその技術を持ち、より良い看護を患者さんに提供していきたいと思っています。



配属部署（A棟2階）氏名（脇田香布）

京都博愛会病院 看護部教育委員会
新人看護職員教育WG



わが町のホームドクター

左京区 下村 小夜子

「悪夢の始まり」それは5年半前の事でした。主人が近所の医院にて大腸ガンの内視鏡検査をし、結果は陽性との事。

その時すぐに頭に過ったのが「なんで主人なの？どうしよう…」という言葉でした。

不安で不安でどうしようもない絶望感。

紹介していただいた南部先生にお会いして少し気持ちが安らぎましたが、大変な手術が待っていました。

主人は気丈にしていました。家族の者はそれぞれ心配で心配でたまりませんでした。

手術後、南部先生の説明を聞かせていただいた時、本当に心から先生にお任せして良かったと思いました。沢山希望をもらいました。

1カ月間の入院中もほとんど休みなく診に来ていただき、どんなに有難かった事かわかりません。大変心強かったです。

主人が夜中、お腹が痛くて座っていた時、巡回に来られた看護師の方が長い時間側に付いてくださっていたと聞き、有難くて安心しました。

退院してからも何度か具合が悪くなりましたが、南部先生の診察の日でなくてもすぐに来てくださり、一生懸命診ていただきました。

看護師の方も同じで大変お世話になりました。お陰様で主人も元気に仕事や孫との遊びを楽しく過ごしております。これも皆、主治医の南部先生を始め、看護師の方や富田病院関係者の方々のお陰と心から感謝しております。

富田病院とは40年前私の出産の時からずっとお世話になっております。

今回は主人の事です。機会があれば私がお世話になってる主治医の先生の事を書かせていただきたいと思います。

南部先生、主人を助けてくださって有難うございました。いつまでも感謝の気持ちでいっぱいです。



お知らせ

「肺炎球菌ワクチン接種の一部公費負担と前立腺がん検診について」

京都市では、昨年の秋より「成人用肺炎球菌ワクチン接種の一部公費負担」と「前立腺がん検診」が開始されました。

◎肺炎球菌は肺炎の原因として最も多い菌であり、特に高齢者や慢性疾患をお持ちの方は重篤化するおそれがあります。肺炎球菌ワクチンを接種することで肺炎球菌が原因となる肺炎を予防し、発症しても重症化を防ぐことが期待できます。

◎前立腺がんの多くは、初期段階では自覚症状がありません。また、何かしらの症状が出てから受診して前立腺がんが発見された場合、20～30%の患者さんは既に他の臓器(主に骨)に転移した状態で発見されることがあります。このため、自覚症状がない段階からの定期的な検診が重要です。

京都博愛会病院、富田病院とも両制度の協力医療機関として登録しております。ここではこの両制度の対象者、受診方法等について表にてご紹介いたします。

内容や必要書類等何かご不明な点がございましたら両病院の医事課までお問い合わせ下さい。

(京都博愛会病院 医事課)

◎成人用肺炎球菌ワクチン接種の一部公費負担

公費対象者	京都市民で次の①及び②のいずれにも該当する方	
	①接種日現在75歳以上の方	
	②内部疾患(心臓、腎臓、呼吸器、膀胱または直腸、小腸、肝臓の機能障害、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害)による機能障害で身体障害者手帳(1級～4級)の交付を受けている方	
	※肺炎球菌ワクチンは、予防接種法に定められた予防接種ではありません。 接種にあたっては医師と十分に相談して下さい。	
料 金	ア、一般(イ、ウ以外の方)	4,000円
	イ、市市民税非課税者	2,000円
	ウ、生活保護受給者、中国残留法人等支援助給受給者	無 料
	※1人につき生涯1回限りの助成 ※上記の公費対象者以外は、7,350円	
接 種 方 法	平日9時～16時の間にお電話にてご予約の上、身体障害者手帳と対象者の方は、介護保険料納入通知書、生活保護受給証明書他必要書類を持参し、受付窓口にご来院下さい。	

◎前立腺がん検診

公費対象者	京都市在住の50歳以上の男性で、年内に偶数の年齢になる方。(2年に1回の受診)	
検 査 内 容	PSA検査(血液検査)	
受 診 料 金	ア、一般	1,500円
	イ、市市民税非課税者	800円
	ウ、生活保護受給者、中国残留法人等支援助給受給者、福祉医療費受給者(老人医療、重度障害者医療)、70歳以上の方	無 料
受 診 方 法	月～土曜日の午前9時～11時30分の間に保険証と対象者の方は、料金減額・免除証明書、生活保護受給証明書、福祉医療費受給者証他必要書類を持参し、受付窓口にご来院下さい。	

岩倉幡枝楽生クラブ医療講話



昨年9月26日、「幡枝楽生クラブ」の定例活動の一環として、当院が毎年1回担当する医療講話が、幡枝楽生クラブの皆様40余名の参加の下、幡枝公民館において開催されました。

当院からは小西憲子内科医師、古田事務長、医療社会事業相談室の野間が参加しました。

講話では、寝たきりになる原因の一つに挙げられる「骨粗鬆症」をテーマとして、その予防法や治療法を中心に、骨の構造の説明や、簡単にできるチェック法、医療機器による診断法について話されました。

続く質疑応答では、皆様から骨粗鬆症の予防に係るカルシウムの摂り方等に関する質問や意見が飛び交い、和やかな雰囲気の中に、皆様のこのテーマに対する関

心の高さが感じられました。

その後、昼食を参加者の皆様と共に楽しみ、実りある秋のひと時を過ごすことができました。

(京都博愛会病院：相談室)



博愛会だより

富田病院（地域）医療講話



昨年10月16日、富田病院隣接の安楽荘で、今年で第11回目の地域の方々に向けた医療講話を開催しました。今回は、「すぐにマスターできる！口腔ケア方法」というテーマで、講師には日本訪問歯科協会の北口雅章様にお越し頂きました。

体の健康には口腔内の健康も欠かせません。口腔内の健康の為には、たくさんおしゃべりをして、口を動かす事が一番大切だそうです。健康な歯、口腔内を清潔に保つ事で、ご飯をおいしく食べる事が出来て、体力や免疫力も向上し、体の健康へと繋がります。口腔内の健康を保つ為の正しい歯ブラシの使い方や、入れ歯のお手入れ方法などを教えて頂きました。お手入れ方法のお話の中で、入れ歯は歯磨き粉ではなく、食器用洗剤でのお手入れが効果的であるという印象的なお話もありました。また、高齢になると唾液の分泌が減少し、虫歯などになりやすくなるそうです。そこで大切になるのが、唾液の分泌を促進する事であり、おしゃべ

りは一番の促進術となるようです。また、家でも出来るお顔のマッサージや口の体操を教えて頂き、皆で実践しました。

今回の講話で、各自の口腔ケアを見直し、正しい口腔ケアを身につけ、「体の健康は、歯の健康から！」という様に、今後の皆さまの健康で楽しい生活へと繋がっていけば、私たち相談員一同幸いに思います。

今後とも、地域の皆さまのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願い致します。（富田病院：相談室）



京都博愛会病院

TEL:075-781-1131 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1
<http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/hakuai/>

富田病院

TEL:075-491-3241 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町56
<http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/tomita/>

訪問看護
ステーションはくあい

TEL:075-491-2711 〒603-8041 京都市北区上賀茂ケシ山1
http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/hakuai_nursing/

デイケアセンターとみた

TEL:075-491-0700 〒603-8132 京都市北区小山下内河原町69
http://www.kyoto-hakuaikai.or.jp/tomita_care/